

窓の向こうに
無限に広がる
人生があった。



2013年 モントリオール世界映画祭 グランプリ 観客賞
2013年 グディニア国際映画祭 観客賞
2013年 シカゴ国際映画祭 観客賞
2013年 トリフェスト映画祭 観客賞
2014年 ポーランド映画賞 観客賞

FILM INSPIROWANY PRAWDZIWA HISTORIA

Chce się żyć

W ROLI GŁÓWEJ DAWAID OGRODNIK

幸せのありか

TRAMWAY FILM STUDIO and FILM INSTITUTION SILESIA FILM, TELEWIZJA POLSKA, MONTEIRIA.PL PRESENT A FILM BY MACIEJ PIEPRZYCA. LIFE FEELS GOOD! CO-FINANCED BY POLISH FILM INSTITUTE
STARRING DAWID OGRODNIK, WITH DOROTA KOLAK, ARKADIUSZ JAKUBIK, ANNA NEHREBECKA, KATARZYNA ZAWADZKA, AND FIRST APPEARANCE KAMIL TRACZ
MAKE UP JOLANTA GRZELAK COSTUMES AGATA CULAK ART DESIGNER JOANNA WOJCIK SOUND PIOTR DOMARADZKI ROBERT CZYZEWICZ EDITING KRZYSZTOF SZPĘTMAŃSKI MUSIC BARTOSZ CHAJDECKI
DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY PAWEŁ DYLLIUS PRODUCER WIESŁAW ŁYSAKOWSKI WRITTEN AND DIRECTED BY MACIEJ PIEPRZYCA

CREATIVES TRAMWAY SILESA FILM POLSKA MONTEIRIA.PL KINO SWIAT

澄みきった眼差しで
ひとりの青年が人々と
出会い、運命を変え
成長してゆく姿を描く
実話から生まれた
奇跡と感動の物語。



監督・脚本：マチエイ・ピェプツィア 撮影：パヴェウ・ディルス 出演：ダヴィド・オグロドニク、カミルトカチ、ドロタ・コラク、アルカディウシュ・ヤクビク、カタジナ・ザヴェツカ

2013年/ポーランド/107分/カラー/スコープサイズ/5.1chデジタル/原題：Chce się żyć/英題：Life feels good/字幕：堀池明

提供：バイオニア映画シネマデスク、アルシネテラン/配給：アルシネテラン/後援：駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

文部科学省特別選定(青年向き・成人向き)・文部科学省選定(家族向き)/厚生労働省社会保障審議会(推薦)

© Tramway Sp.z.o.o. Instytucja Filmowa a "SilesiaFilm", TVPS.A.Monteirnia.PL.2013

www.alcine-terran.com/shiawase/

G

満天の星空、口笛のしらべ——私は生きている。

世界の映画祭を大きな感動で包み、数々の観客賞を受賞。 清く澄んだ映像と主人公マテウシュの 純粹な思いが心に深くしみいる珠玉の名作。

1980年代、ポーランドが民主化へと大きく揺れ動いた時代、幼いマテウシュは知的障害と言われ、身体にも重度の障害があり、家族とのコミュニケーションもままならない。しかし本当の彼は健常者と同じように考えて悩み、ロマンチックな心の持ち主だった。本作は社会が変動する中、家族の愛情に包まれながら、マテウシュが子どもから青年へとさまざまな経験を通して大きく成長してゆく姿を描く。彼の豊かな人間性とともに、みずみずしく点描される人生のきらめきの数々——淡い初恋、別れ、そして家族の死。新たにおかれた環境では、思い悩み、闘い、憧れ、そして、運命的な出会い。誰もがこれらのエピソードに自らの大切な思い出を重ねることだろう。

「生きることの素晴らしさを教えてくれた」と世界の人々を感動させた『幸せのありか』は、マテウシュの懸命に生きる姿をみずみずしく描き、ハンディキャップを抱える人の真実を示すとともに、いつしか観る者の心をも浄化してゆく。

特筆すべきは青年マテウシュを演じたダヴィド・オグロドニク。彼の卓越した迫真の演技に世界は魅了された。純粹な瞳は無言の思いを映し、生きようとする真っ直ぐな姿勢に人々は深い感銘を受けたのだ。監督のマチエイ・ビェブシツアは、デビュー作『木ノ端微塵』(2008年/日本未公開)でポーランド映画賞(新人監督賞)を受賞。第2作目の本作で〈観客賞〉(主演男優賞)など主要5部門を受賞し名声を確かなものとした。



人生は一瞬一瞬が宝もの!

医師から”植物のような状態”といわれたマテウシュだったが、家族の愛情を受け多感な子ども時代を過ごす。心からの愛を注いでくれた父の突然の死・・・しかし、父から教わった星空を見上げる喜びを忘れることはなかった。向かいのアパートに住む少女への淡い恋、日々の寂しさを忘れて彼女と過ごした甘美な時間、突然訪れる別れ。そして成長と共に彼は家族に疎まれてゆく。ある日、姉は結婚を期に、彼を病院に入れてしまう。憤りと不満を母や看護師にあたる毎日だったが、美しい看護師マгдаが現れ、マテウシュは彼女と心を通わせるようになってゆく・・・

人間の意志の可能性と強さを
我々に教えてくれる。

—cineurops



監督・脚本: マチエイ・ビェブシツア 撮影: ハヴェウ・ティルス 出演: ダヴィド・オグロドニク「イーダ」、カミル・トカチ、ドロタ・コラク
2013年/ポーランド/カラー/107分/スコープサイズ/5.1デジタル/原題: Chee sie żyć/英題: Life feels good/字幕: 堀池明
提供: バイオニア映画シネマデスク、アルシネテラン/配給: アルシネテラン
後援: 駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター、文部科学省
文部科学省特別選定(青年向き、成人向き)・文部科学省選定(家庭向き)/厚生労働省社会保障審議会(推薦)/東京都推奨映画

- 聴覚障害者向けバリアフリー上映(聴覚障害者用字幕つき)
終日・ブルーレイにて上映
12月は12月17日(水)、1月は1月14日(水)+1月25日(日)
- 視覚障害者向けバリアフリー上映(音声ガイドつき)
2月2日(月) 11:15 / 14:00

12月13日(土)より新春ロードショー!

特別鑑賞券1,500円(税込)好評発売中!
*特別鑑賞券の岩波ホールでの販売は12/12(金)まで *整理券制をはじめます。

岩波ホール

http://www.iwanami-hall.com/
03(3262)5252

●地下鉄(都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線)神保町駅A6出口すぐ上
●JR(中央線)水道橋駅または御茶ノ水駅・下車徒歩12分 ●神保町交差点角

上映時間	月~土			
	11:15	14:00	16:30	19:00
	日・祝			
	11:15	14:00	16:30	

(入替制・自由席定員制) ●12月30日(火)~1月2日(金)及び2月1日(日)は休演